

2025年8月31日
8月第五主日礼拝式



「注がれた愛」

愛する友のために いのちを捨てる
これほど大きな愛があるだろうか
逃(のが)れる道もなく なにかを求めて
わたしがまだ罪の中にいたとき

キリストがわたしのために
いのちを投げだして
その愛を 永遠の愛を
心に注がれた～～～♪

「すべての良きもので」

(創世記4:4)

イエスを愛せよ 心つくして
かれは私のために死なれた

イエスをあがめよ 心つくして
かれは救いの贖(あがな)いとなられた

すべての良きものを 主イエスにささげます
すべての良きもので 主イエスをたたえます

新聖歌311番 「いかに恐るべき」

1 いかに恐るべき ことありとも
御翼(みつばさ)のかげは 安らかなり

* 愛の神は いかなる時にも
頼るなが身 保護したまわん

2 骨折り疲れて 沈(しず)むときも
道に危(あや)うきの ひそむ時も 【*】

3 必要ことごと 備えられて
願いごとすべて 受け入れられん 【*】

アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖霊を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌105番 「栄えの冠(かむり)を」

- 1 栄えの冠(かむり)を ささげまつらん
かつては茨(いばら)を かむりし主に
* ゲッセマネの汝(なれ)を カルバリの汝(なれ)を
覚えて近づかん 王なるイエスよ
- 2 かつては葬(ほうむ)られ 地にくだりて
よみがえる朝を 待ちたまいぬ * (くりかえし)
- 3 担(にな)い進み行かん 主の十字架を
苦き杯(さかずき)も など避(さ)くべき * (くりかえし)
- 4 主に見(まみ)ゆる朝 手のきずあと
仰ぎ見て忍(しの)ばん 主のカルバリ * (くりかえし)
アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌62番 「天(あま)つみ民も」

天(あま)つ み民も

地にある者も

父 子 御霊(みたま)の神をたたえよ

神をたたえよ

アーメン